



# 横浜市立大学 ADEPTプログラム

## (AI Data Science Education Program for Tomorrow)

### 【創設の背景・目的】

現代における情報化社会において、数理・データサイエンス・A Iを日常の生活、仕事等の場で使いこなすことができる基礎的素養を身に付けることが重要となっています。

横浜市立大学のADEPTプログラム（全学部共通）では、修得した知識・技能を基に、人間中心とした適切な判断ができ、自らの意志でデータやA I技術を有効かつ、安全に活用することができる素養を身に付けることを目的としています。

### 【学修目標】

- ①社会で起きている変化、データ・A I利活用の最新動向を身につける
- ②社会で活用されているデータ、データ・A Iの活用領域を身につける
- ③データ・A I利活用のための技術を身につける・データ・AI利活用の現場を学ぶ
- ④データ・A I利活用における留意事項、データを守る上での留意事項を身につける
- ⑤データを読む、データを説明する、データを扱う能力を身につける

### 【対象者】

全学部学生（国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部、医学部）



## 【プログラム修了要件】

- ①必修科目 2 科目
- ②選択必修科目 1 科目以上

※申請前に履修済みの科目は追認。

※修了申請後、修了証が発行されます。

## 【ADEPTプログラム科目一覧】

区分	科目名	科目種別	受講可能年次	学修目標				
				①	②	③	④	⑤
必修	情報コミュニケーション入門/情報リメディアル	共通 教養 科目	1～4年次	○	○	○	○	○
	総合講義(データサイエンス入門)		1～4年次	○	○	○	○	○
選択 必修	総合講義(企業家に学ぶ)		1～4年次	○		○		
	プログラミング基礎		1～4年次	○	○	○	○	○
	データ分析基礎		1～4年次		○	○	○	○
	ビジネス統計Ⅰ		1～4年次	○		○		○
	ビジネス統計Ⅱ		1～4年次			○		○
	基礎物理学実験		1～4年次					○
	課題探究科目(データサイエンス・リテラシー1)		1～4年次	○	○	○	○	○
	課題探究科目(データサイエンス・リテラシー2)		1～4年次			○		○
	社会調査法入門		1～4年次	○	○	○	○	○
	情報倫理		1～4年次	○	○		○	